

～～第8644回～～

天城山

～H31.3.10～

焼津から新東名、伊豆縦貫道を経由、遠笠山道路に入ると左右の路肩斜面に野生の鹿が現れ、出迎えを受け天城高原駐車場に到着。天気予報が午後から雨模様のためか、広い駐車場には数台の車しか駐車していませんでした。駐車場のトイレ及び靴の洗い場は凍結のため閉鎖中、準備運動後、駐車場向い側の登山口から少しぬかるんでいる道を下りながら進み、四辻の分岐に出る。万二郎岳と万三郎岳への分岐で左側に進み万二郎岳を目指す。蕾を持ったアセビと幹が薄茶色したヒメシヤラの中を1時間程登り万二郎岳山頂に到着。東側にゴルフ場、遠笠山、相模湾を眺望、小休止して万三郎岳へ向かう。石のゴロゴロした急坂を下り、登り返して馬の背を過ぎるとアセビのトンネル、足元はアセビの根が露出し、頭上には枝が所々に張り出し注意しながら通過、石楠立(はなだて)で小休止、遠くに箱根、雪化粧した富士山の眺望、しかし万三郎岳頂上付近にガスが掛かり始めており先を急ぐ。伊豆の最高峰、万三郎岳頂上に到着、山頂には数組の登山者が休憩していたがすぐに下山。我々も山頂から下界はガスに覆われ眺望も無いため、昼食後、直ちに下山を開始、山頂北側の分岐から急斜面を下る。登山道の階段は雨で土が削られ、所々壊れて滑り易く注意しながら慎重に下山、周囲のアマガシヤクナゲはまだ硬い蕾で開花に向け準備中、潤沢分岐まで下ると傾斜が緩やかになり、稜線の山腹を巻きながら四辻の分岐へ向かう。四辻の手前付近から小雨が降り始め、四辻で雨足が強くなり折畳み笠で雨をしのぎながら駐車場に到着。帰路は2ヶ所で事故渋滞があり、帰りの予定時刻から約1時間遅れで焼津に無事到着。

参加者：5名（焼津4、藤枝1）

天候：曇り・雨

地図：天城山

コースタイム：焼津600＝新東名＝伊豆縦貫道＝伊豆スカイライン＝遠笠山道路＝天城高原駐車場815-30…四辻855…万二郎岳1000-10…石楠立1100…万三郎岳1130-1200…潤沢分岐1300…四辻1420…天城高原駐車場1435＝焼津1820

記録：焼津支部 T.O